

# 開智創造

令和6年  
12月13日（金）

学校教育目標：よく学び 未来を見つめ さわやかにたくましく生きる生徒の育成

## 第47回児童生徒県南美術展

- 入選1年 □□□□「春夏秋冬」 □□□□□「夢への道のり」  
 □□ □「僕の夢の中」  
 2年 □□□□「鮮やかな水」 □□□□「今を生きる」  
 □□□□「カラフルとモノクロの世界」 □□□□「名前には意味がある」  
 3年 □□□□「きらきらのおもいで」 □□□□「ひまわり畑の風景」  
 □□□□「少女と花たち」 □□□□「刺巻のミズバショウ」
- 奨励賞1年 □□□□「夜風の集合」 □□□□「宇宙の星」  
 3年 □□□□「光焰のスイレン」
- 仙北市教育委員会教育長賞 1年 □□□□「すごく暑い夏」

冬休み中も展示しておりますので、武家屋敷通りの雪景色を楽しみながら、見に行ってみるのも素敵ですね。



仙北中1年  
「すごく暑い夏」

場 所 仙北市立角館町平福記念美術館  
 期 間 令和6年11月28日（木）～令和7年1月24日（金）  
 （休館日 月曜日、12月28日～1月4日）  
 ＊今年度は年始（1月1日～3日）の特別開館は行いません。  
 開館時間 午前9時～午後4時30分まで（入館は4時まで）

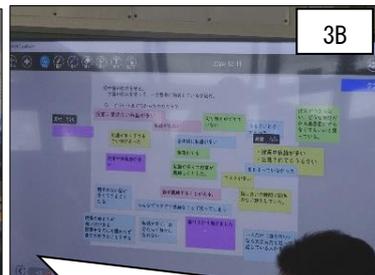
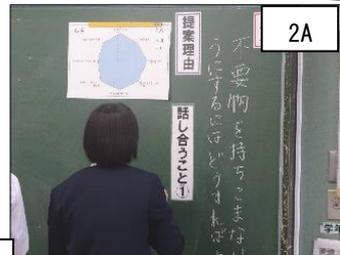
## 学級力アンケート & 学級力学活

今週月曜日に各クラスで学級力アンケートを実施し、木曜日の学活の時間に、その結果から見えた自分たちの学級の課題について改善を図る話し合いをしました。

2年生は「生活のきまりを守る」についてが課題。「不要物の持ち込み」に焦点を当てて話し合いをする学級も。間もなく学校の顔になる蒼煌学年には、落ち着きと意欲の高い生徒が増えてきたように感じます。



アンケートはタブレットを用いて。9月からの取組はどうだったかな？



1年生はこれまでのアンケート結果と比較しながらの話し合い。一人一人の意見をしっかり聞いて協議しています。立派。

3年生は電子黒板やタブレットを活用しながらの話し合い。お互いの考えが見える付箋機能もつかいながら。

# 大曲仙北児童生徒美術展

# 2年生の皆さんの作品

- 2年 □□□□「通り抜ける風」  
 □□□□「あじさいの季節に」  
 共同作品  
 □□□□ □□□□ □□□□□  
 □□□□ □□□□ □□□□  
 □□□□ □□ □  
 □□□□「寒さをしのぐトンビ」  
 □□□□「おしゃれなライオン」  
 □□ □「伝えたいふるさとの風景『空に溶ける夕日』」  
 □□□□「開け!心のトビラ」  
 □□□□「伝えたいふるさとの風景『夕日』」

## 夜7時の女 □□ □

私の中3の頃、部活を終えて音楽準備室の鍵を職員室に戻しに行くとき聞こえてくるワード。それが「夜7時の女」。これは当時の学年主任の先生からいただいた?つけられた?愛称だ。部活自体は17時半くらいには終了しているのだが、顧問に嫌がらせのごとくそこから自主練を始める私とその他数名の仲間。18時半くらいになると顧問が準備室に来て追い出しが始まる。居残り軍団はしぶしぶ楽器を片付けて、それでもなお、友だちや先生と世間話をギリギリまでして、しょうがなく帰ることになる。これをほぼ毎日続けた。部長だったこともあり、準備室の鍵を職員室に持って行くと、職員室に残っている先生方には「来た来た」という顔で見られる。学年主任の先生がいるときには必ず「来たか、夜7時の女」と声に出される。私はなんとなく優越感を感じられるこの瞬間が好きだった。

「夜7時の女」は私にとって大事な思い出。中学校で朝・昼・夜と好きなことを好きなだけ頑張れた経験は本当に貴重な時間だったと思う。今はほとんどかまっていられない私の相棒も、いつかまた中学校時代のときくらいかまっていきたいな—と思っている。



□□ □



□□□□



□□□□



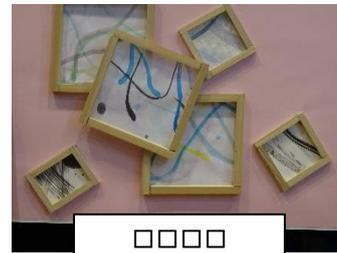
□□□□



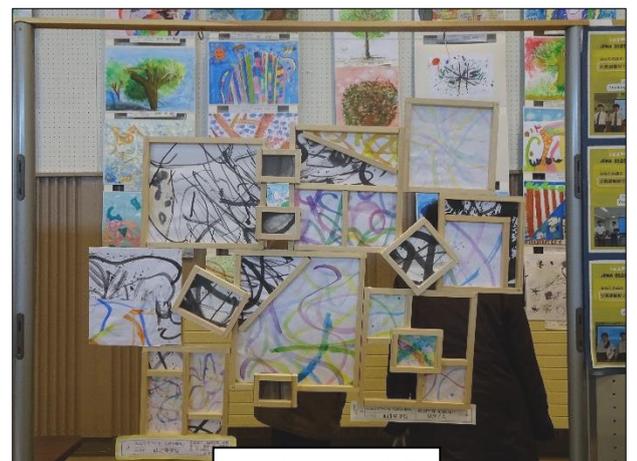
□□□□



□□□□



□□□□



蒼煌学年共同作品

